



みやま

真庭市立木山小学校だより

第17号

令和3年 12月14日(火)発行

第2回学校評議員会を開催しました

12月2日(木)に、今年度2回目の学校評議員・学校関係者評価委員会を開催しました。今回はコロナの感染状況も落ち着いているということもあり、久しぶりに児童の様子を時間をかけて見ていただきました。委員の方々からは、「全体として授業に活気がある」等の感想が寄せられました。

また、先日実施した学校自己評価結果(教職員評価と児童アンケート・保護者アンケートの集計結果)をお示しし、今年度の学校の教育活動の概要についてご説明しました。今後、それらの資料を基に、学校関係者評価をしていただく予定です。



「友だち読書」

12月7日(火)の1時間目、今年度2回目の「友だち読書」がありました。縦割り班の中で、高学年が選んだ本を低学年へ読み聞かせをします。高学年の中には、低学年の児童と目線の高さを合わせるため、自分はいすに座らず床にひざをついた状態で読み聞かせをしている児童もいました。高学年の児童は、読み聞かせる相手の児童の興味関心などを考慮して本を選び、事前に練習をしていました。低学年児童は、じっと本の内容に聞き入り、読み聞かせが終わった後の本に関するクイズなどにも楽しそうに答えていました。この「友だち読書」は、本校の異学年活動の目玉の一つです。今後もこのような異学年活動への取組を通じて、児童の自己有用感や自己肯定感を育てていきたいと思えます。



「人権を考える会」

毎年12月4日～12月10日は人権週間です。子どもたちには人権とは「誰もが生まれた時から大切にされる権利のこと」と説明しています。本校では、12月10日(金)全校児童が体育館に集まり、「人権を考える会」を開催しました。

集会では、絵本『「あそぼ」やで』を教師が読み聞かせをした後、みんなの人権を守るために何が大切か、どうすることが必要かということについて、各学年で話し合ったことを基にした発表が行われました。

各学年の発表内容は、1年生は劇「友だちを大切にするためにがんばること」、2年生は歌「ひとりの手」、3年生は標語発表「ありがとう」、4年生は標語とそれを作成した思い

の発表、5年生は動画作成と発表「身近な人権について考える」、6年生は川柳発表(いじめ・高齢者・コロナウイルス・人種差別・仲良く・思いやり・感謝・助け合いなどテーマごとに作成)でした。どの学年も、自分や友だち等、みんなを大切にするためにどうしたらよいかをしっかりと考えた上での発表内容になっていました。

校長からは、「ひとり一人は、姿形はもちろん、考え方や感じ方もみんな違う存在。自分の感覚で言った言葉が、相手の心を傷つけてしまうこともある。そして、心の傷は誰にも見えない。だからこそ、自分の言葉で相手を傷つけてしまうことがないように、言葉はよく気をつけて使おう。」という話をしました。これからも自分や相手のことを思い合うことができる木山小学校の子どもたちでいてほしいと思います。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



1 月行事予定 (感染状況によっては、変更する場合がございます)

1日(土) 元旦	22日(土) 土曜授業日(振休なし)
4日(木) 仕事始め	人権教育講演会
7日(金) 3学期始業式 短縮3校時時程 一斉下校 11:30	一斉下校 11:30
10日(月) 成人の日	24日(月) クラブ活動
11日(火) 給食開始・6年「私の夢」収録	25日(火) 集金日
13日(木) 避難訓練・読み聞かせ	26日(水) 市学校教育センター研修会参加 のため短縮5校時時程
18日(火) 5年金融教育出前講座③	一斉下校 14:30
20日(木) なかよし集会	28日(木) なわとび集会